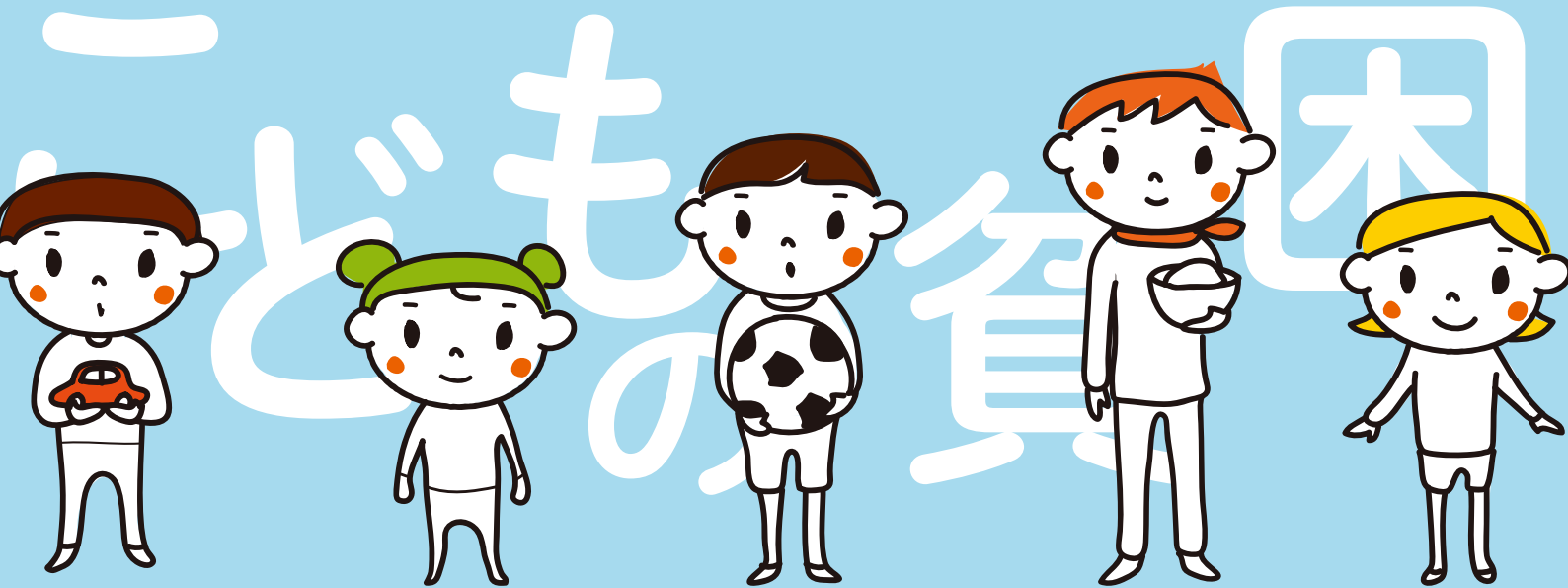




朝日こどもの貧困対策フォーラム ともに考えよう こどもたちの未来

わが国のこどものおよそ6人に1人が貧困と言われる状況のなか、こどもたちが家庭の経済力に影響されることなく、教育を受け、社会の中で自立していけるように「朝日こどもの貧困助成」において共に取り組むプロジェクトを公募し10団体へ助成が決定しました。基調講演や助成団体の日々の活動報告をいただきながら、こどもたちの未来のために、今、私たちに何ができるのか、これから何をしていくべきなのかを一緒に考えていきましょう。

2017年

3月19日 日

13:00 ~ 16:00 (開場 12:30)

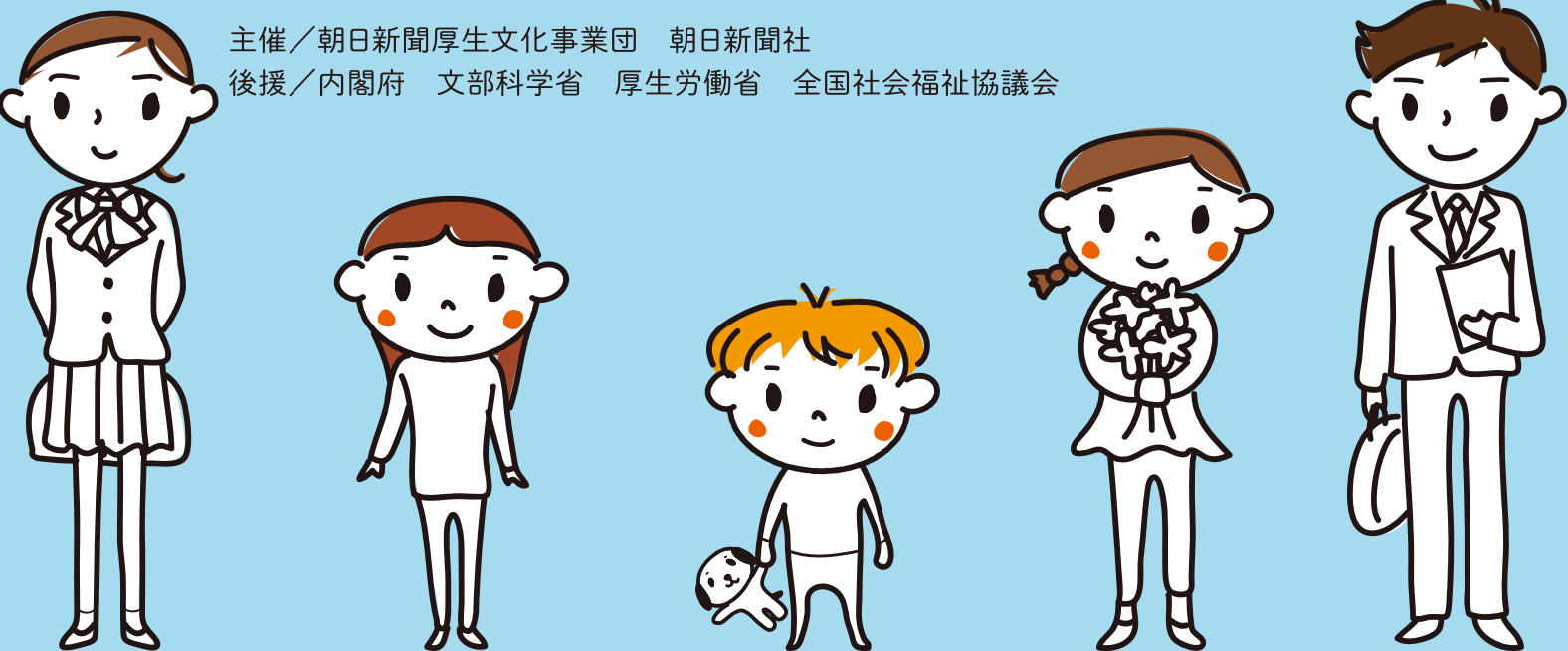
浜離宮朝日小ホール

東京都中央区築地 5-3-2

定員: 400人 入場料: 無料

主催 / 朝日新聞厚生文化事業団 朝日新聞社

後援 / 内閣府 文部科学省 厚生労働省 全国社会福祉協議会



TIME TABLE

第一部 基調講演 13:00～14:00(60分間)

講演

「こどもの貧困の現状と未来につなげる支援」

湯澤 直美 さん(立教大学コミュニティ福祉学部教授)

〈講師プロフィール〉

立教大学コミュニティ福祉学部教授。専門は社会福祉学。家族をめぐる諸問題や貧困問題について、子どもやジェンダーの視点から研究をしている。現在、子どもの貧困研究プロジェクトを運営。

第二部 助成団体による実際の活動報告(20分間×3団体) 14:00～15:00(60分間)

- ① あんしん母と子の産婦人科連絡協議会(埼玉県熊谷市) ② 認定NPO法人フードバンク山梨(山梨県南アルプス市)
③ 特定非営利活動法人 心音(鹿児島県大島郡泊町)

休憩 15:00～15:15(15分間)

第三部 パネルディスカッション(終盤15分は質疑応答) 15:15～16:00(45分間)

テーマ「こどもの貧困 ～私たちにできること～」

- パネリスト 鮫島 浩二さん(あんしん母と子の産婦人科連絡協議会) 安徳 建二さん(特定非営利活動法人 心音)
米山 けい子さん(認定 NPO 法人フードバンク山梨) 山内 深紗子さん(朝日新聞大阪本社生活文化部記者)
コーディネーター 小河 光治さん(子どもの貧困対策センター 公益財団法人あすのば 代表理事)

フォーラム参加申込書

ご職業、所属 (団体・会社名など)					
ふりがな 氏 名 (複数名の場合は代表者名)	性別	男・女	申込 人数	名	
住 所	〒 _____				
電話番号					

※ご提供いただいた個人情報は個人情報保護規定に従い、フォーラムに関する目的以外には使用しません。

上記申し込み書にご記入のうえ、このまま FAX で送信してください。

FAX:03-5565-1643

Eメール、はがきでもお申し込みできます。

Eメール: hinkon@asahi-welfare.or.jp

はがき: 〒104-8011(住所不要) 朝日新聞厚生文化事業団 こどもの貧困係

お問い合わせ 朝日新聞厚生文化事業団 電話: 03-5540-7446

■交通アクセス

都営大江戸線「築地市場駅」A2番出口すぐ

その他の交通

「築地駅」東京メトロ日比谷線(1,2番出口)より徒歩8分

「東銀座駅」東京メトロ日比谷線/都営浅草線(6番出口)より徒歩8分

「汐留駅」都営大江戸線(新橋駅方面改札口)/新交通ゆりかもめ(改札口)より徒歩10分

「新橋駅」JR(汐留口)/東京メトロ銀座線(1,2番出口)/都営浅草線(改札口)より徒歩15分

